

2023年度 第3回原環センター講演会開催のご案内

公益財団法人原子力環境整備促進・資金管理センター
企画部

弊センターの業務に平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2023年度第3回原環センター講演会「TRU 廃棄物の地層処分におけるヨウ素 129 対策」を下記のとおり対面及びオンライン併用で開催いたします。

お忙しいところですが、多数ご参加いただければ幸いです。

開催案内のページへは以下の URL からアクセスできます。

<https://www.rwmc.or.jp/news/2023/10/202333tru129.html>

1. 日時：2023年10月27日（金）14:00～16:00（会場受付開始時刻 13:30）

2. 講演概要：

演 題：TRU 廃棄物の地層処分におけるヨウ素 129 対策

講演者：大和田 仁（地層処分バリアシステム研究開発部）

骨 子： 2001年に刊行された『TRU 廃棄物処分概念検討書』における処分施設の性能評価において、再処理施設のオフガスシステムのヨウ素 129 を捕集するために設置した、多孔質アルミナに硝酸銀を添着したフィルター材からの廃棄物（廃銀吸着材）から放出されるヨウ素 129 が、最も影響の大きい核種であることが示された。これはヨウ素 129 が長半減期であることに加え、地質媒体等への収着性が乏しく、減衰や収着による濃度低減効果を望みにくいことに起因している。

ヨウ素のこのような特性から、移行遅延による影響低減が困難と考え、固化体からのヨウ素 129 の放出の抑制によってその影響を低減するための代替固化技術を開発してきた。

本講演では、ヨウ素 129 を対象とした代替固化技術の開発のこれまでの経緯や、求められる性能などについて述べるとともに、2022 年度まで開発してきたアルミナをマトリクスとした HIP（熱間等方圧プレス）固化技術を中心に、その性能の評価までを紹介する。

3. 開催方法：対面開催及びオンライン開催

(1) 対面開催

会場 公益財団法人原子力環境整備促進・資金管理センター 第1,2 会議室

東京都中央区明石町6番4号 ニチレイ明石町ビル 12 階

TEL 03-6264-2111（代表）

地図 <https://www.rwmc.or.jp/organization/map>

※定員は20名を予定しています。定員を超えた場合には、申込締切日前でも申込みを締切る場合があります。

※対面参加をお申込みの方にも、オンライン参加の案内をお送りいたします。

(2) オンライン開催

Cisco Webex での開催となります。定員はありません。オンライン参加のための URL、配布資料のダウンロード方法、視聴方法等に関する案内は、10月27日（金）までに、お申込みいただいたメールアドレス宛にお送りします。

【Webex 推奨環境】 推奨環境の詳細は、下記 URL をご覧ください。

<https://help.webex.com/ja-jp/nki3xrq/Webex-Meetings-Suite-System-Requirements>

4. お申込み方法・締切日：

下記 URL から申込みフォームにてお申込みください。参加は無料です。お申込み情報を送信すると、「お申込みを受け付けました。」と画面に表示されます。申込みフォームを開けない等、フォームからのお申込みができない場合は、「5. 問合せ先」までお問合せください。

申込締切日：2023 年 10 月 20 日（金）17 時

申込みフォーム URL：<https://forms.office.com/r/c2BiFpw5xU>

5. 問合せ先：

(公財) 原子力環境整備促進・資金管理センター 企画部 吉澤／藤原

電話：03-6264-2205 / 2206

電子メール: sanka@rwmc.or.jp